

# NEWS RELEASE



帝国ホテル

<https://www.imperialhotel.co.jp>

2023年(令和5年)3月20日

2人の写真家が帝国ホテルの今の姿を捉えた写真展

## 「帝国ホテルの記憶 ~IMPERIAL Legacy~」

山岸 伸 × 佐藤 倫子 写真展

第一期 2023年3月22日(水) 11:00~

帝国ホテルプラザ 東京 3階・4階にて



©2023 Shin YAMAGISHI

帝国ホテル 東京は、写真家の山岸伸と佐藤倫子夫妻が、帝国ホテルを被写体として撮影した作品の写真展「帝国ホテルの記憶 ～IMPERIAL Legacy～」を3月22日（水）から開催いたします（鑑賞無料）。約50点の作品を「帝国ホテルプラザ 東京」内（3階・4階の共用スペース及び特設スペース）にて展示いたします。



帝国ホテル 東京は、日比谷地区再開発計画として、2024年度（予定）からタワー館の建て替えに着手することから、帝国ホテル 東京の今の姿の記憶を残すべく、二人の写真家によるホテル内の様々な施設、働くスタッフの撮影を2年の歳月をかけて進めてまいりました。

写真家は、俳優・タレント・スポーツ選手・政治家などのポートレート撮影を中心に活躍している山岸伸と、独自の構図で世界を切り取り、クリエイティブスナップ作品を手掛ける佐藤倫子夫妻。このたび、彼らが撮り進めた作品をご覧頂こうと、写真展を開催することにいたしました。

3月22日（水）から開始する第一期では、帝国ホテルプラザ 東京の4階に山岸伸が撮影した写真を、3階に佐藤倫子が撮影した写真を展示。お客さまをもてなす華やかな表舞台だけではなく、構造物としての美しさや、ホテルで働くスタッフの表情など、さまざまな視点の作品をお楽しみいただけます。

4月以降には、第二期、第三期、第四期も予定しており、展示作品数が増えるだけでなく、普段見ることができないホテルの表情をご覧いただけます。



©2023 Michiko SATO

写真展の概要は次の通りです。

## □写真展「帝国ホテルの記憶 ～IMPERIAL Legacy～」

1890年（明治23年）に開業して以来、日比谷の地でお客さまをお迎えし続けている帝国ホテル 東京。新しいおもてなしを求めて、未来に向けた計画が進んでいる一方で、後世に残すべき風景も存在しています。写真家の山岸伸と佐藤倫子夫妻を通して見つめる風景は、人々の記憶となり、歴史となり、新たなホテルの一部として受け継がれていきます。

場 所： 帝国ホテルプラザ 東京 3階・4階 共用スペース  
（一部特設スペース含む）  
千代田区内幸町1-1-1 帝国ホテルタワー館 内

期 間： 第一期 2023年3月22日（水）～4月27日（木） 予定  
（第二期は4月28日（金）開始予定）  
※鑑賞無料

展示内容： 4階共有スペース 山岸伸撮影作品 約25点  
3階共有スペース（一部特設スペース含む）佐藤倫子撮影作品 約25点

詳細は[ホームページ](#)からご覧いただけます。

## □写真家プロフィール



### 山岸 伸 やまぎし しん

俳優・アイドル・スポーツ選手などのポートレートを中心に、広告・グラビア・雑誌撮影など、出版した写真集は400冊を超える。

15年撮り続けて1000人を達成する写真展

「瞬間の顔」などが評価され、2016年日本写真協会作家賞を受賞。

公益社団法人 日本写真家協会会員。公益社団法人 日本広告写真家協会会員。とちぎ観光大使。



### 佐藤 倫子 さとう みちこ

株式会社資生堂 宣伝部写真製作部に入社。

退社後フリーランスに。広告写真から作家に転向。

佐藤独自の撮り方で魅せるクリエイティブ

スナップ®作品を都内中心に個展・グループ展を開催、創作を続ける。

2018年個展ではAI(人工知能)を取り入れた最新のテクノロジーを駆使した写真展を東大名誉教授、コンピュータ・アーキテクト坂村健氏総合プロデュースで開催。

公益社団法人 日本写真家協会会員。ニッコールクラブアドバイザー。東北芸術工科大学 特別講師。

rinphoto 主宰。